

港南区寄り添い型学習支援事業 提案書評価基準

○提案書の要領3から8について、ヒアリング結果も踏まえ評価。

○評価は、「提案書評価表」の各「項目」の「評価の着目点」について、5段階で判定し、「評価」欄にそれぞれの配点を記入。

判定	配点
とてもあてはまる	5
あてはまる	4
標準的である	3
あまりあてはまらない	2
全くあてはまらない	1

○各細目の評価点は、評価×重要度で算出します。各評価委員の評価点の合計を集計し、この集計結果により最も高いものを受託候補者に特定します。提案者が1者の場合にも評価を実施します。

評価点の合計が同一の場合は、くじ引きにより決定します。

○候補者の最低基準については、以下の条件のいずれかに当てはまる場合は不適格とします

ア 総合点(評価委員全員の評価点合計)が60%に満たない場合

イ 評価委員の過半数が配点1を付けた評価項目が1つ以上あった場合

提案書評価表

	項目	評価の着目点	評価 (a)	重要 度(b)	評価点 ((a)× (b))
1	法人の経験及び 業務実施能力 【提案書要領一 2・3】	(1) 学習支援関連業務について、豊富な実績がある。		× 1	
		(2) 事業を実施するために必要な能力を、十分に有している。		× 1	
2	事業実施方針 【提案書要領一 4】	(1) 当事業について、目的等を的確に理解できている。		× 2	
		(2) 実施方針について十分に検討されており、その内容は妥当かつ具体的である。		× 2	
3	事業実施体制 【提案書要領一 5・8】	(1) 責任者の人材や配置が適切である。		× 3	
		(2) 学習アシスタントの確保策が具体的で有効なものがある。		× 2	
		(3) 学習アシスタントの配置や研修計画が十分検討されており有効である。		× 1	
		(4) 提案内容に対し、事業予算のバランスが適切である。		× 1	
		(5) その他、取組提案について特に優れている。		× 1	
小計			/	/	

	項目	評価の着目点		評価 (a)	重要 度(b)	評価点 ((a)× (b))
4	事業提案内容と 実施手法 【提案書要領一 6】	(1)	学習支援の提案内容及び手法が的確 で実現性がある。		× 3	
		(2)	相談支援の提案内容及び手法が具体 的で実効性がある。		× 2	
		(3)	教室責任者や学習アシスタントの活 用方法が具体的で実効性がある。		× 2	
		(4)	学習プランや教材は個々の対象者に 沿ったもので有効である。		× 1	
5	管理運営 【提案書要領一 7】	(1)	区役所との協働、連携に対する考え 方が適切である。		× 1	
		(2)	対象者の意見の把握や苦情の対応に ついて適切に想定されており優れて いる。		× 1	
		(3)	個人情報保護等、情報管理が優れて いる。		× 1	
		(4)	事故防止等のリスクマネジメントが 優れている。		× 1	
6	その他	(1)	事業の対象者を取り巻く現状や課題 を十分理解している。		× 1	
		(2)	事業への取組意欲が非常に高い。		× 1	
		(3)	独創性が高く、特に優れた提案がさ れている。		× 1	
小計						
評価点 合計 (満点 : 145 点)						